

「骨格提言」の完全実現を求める

10.30 大フォーラム

【私たち抜きに 私たちのことを決めるな！】

2014年10月30日 12:45～15:30

日比谷野外大音楽堂

司会 篠原由美 (CIL くにたち援助為センター) / 尾木真也 (こらーるたいとう)

主催者あいさつ 横山晃久 実行委員長

基調報告 古賀典夫 実行委員 (怒っているぞ障害者切りすて全国ネットワーク)

連帯アピール 参議院議員 福島みずほさん / 弁護士 藤岡毅さん

【リレートーク】

- ① 神障害の差別と隔離に抗して 山本真理さん (全国「精神病」者集団)
田中直樹さん (あおば福祉会)
- ② 生活保護制度改悪に抗して 宇都宮健児さん (反貧困ネットワーク代表世話人)
川西浩之さん (生活保護受給当事者)
- ③ とともに学び生活する学校を目指して 殿岡翼さん (全国障害学生支援センター) / 名
谷和子さん (障害のある子どもの親の学校の付き添いをなくそう！全国キャンペーン)
- ④ 介護保険優先適用と闘って 沼尻好夫さん、沼尻かつえさん、関根善一さん
- ⑤ 障害者の生存を否定する出生前診断に反対する 見形信子さん (神経筋疾患ネットワーク)
- ⑥ 「尊厳死」法制化に反対する
橋本操さん・川口有美子さん (ALS さくら会) / 立岩真也さん (立命館大学)
- ⑦ 難病者の状況—病名により選別される福祉適用、医療費負担など
篠原美恵子さん (筋痛性脳脊髄炎の会) / 白井誠一郎さん (障害連)
- ⑧ 女性障害者の状況 南雲君江さん (DPI 女性障害者ネットワーク)
- ⑨ 介助労働者の思い 小金菜穂子さん (かりん燈関東)
- ⑩ 知的障害者の施設での虐待問題 小田島栄一さん (ピープルファーストジャパン)
石田義明さん (自立生活センターグッドライフ)
- ⑪ 原発被災と障害者 白石清春さん (あいえるの会)

連帯アピール 日本脳性マヒ者協会「全国青い芝の会」 事務局長 大橋邦男さん
前会長 金子和弘さん

集会アピールの提案 / シュプレヒコール / 行動提起

閉会～厚生労働省前 アピール行動

しゅうかい 集会アピール

私たちは今日、生活の現状を訴えるべくここに集いました。今の日本は、ごまかした福祉制度を進めており、このままでは、人間らしく暮らすことはできません。

この大フォーラムが目指すところは、2011年8月に当事者と関係者55名がまとめた「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言」、骨格提言の完全実現です。骨格提言では、人を線引きしない福祉施策をもとめており、一般市民としての権利を保障することを重視して、福祉法を設計するように提言しています。しかし政府は、その骨格提言をほとんど無視して、障害者自立支援法の名前を変えただけの障害者総合支援法を作って問題をごまかそうとしています。今年批准した障害者権利条約と逆行する政策を進めています。骨格提言の非差別の思想は、消えつつあります。

リレートークで示されたように私たちは毎日、不条理に直面しています。いまや医学の進歩により、子どもが生まれる前から一部の障害を発見できてしまいます。また、病気・障害で回復不能とされた場合、生命維持を中断できるようにしようという流れがあります。私たちは、福祉制度が十分ではない日本において、生まないという選択をしてしまう親、「この人は回復不能で幸せに生きられない」とする医師や家族が多くなると強く危惧します。子どもに障害があると、通園施設や特別支援学校、特別支援学級に通ったり、否応もなく18年間、専門施設との関係を深めるようにさせられます。普通学校に通わせたいというと、親がつきそえと言われます。

成人しても“特別な施設”はつきまといまいます。そこでは閉鎖性・隔離性から虐待が起こり、ひどい目に遭うことがあります。政府は、今年6月に300人以上が集まった反対集会をはじめ、多くの人が反対したのにも拘らず、長期に精神科病院に隔離収容された精神障害の人が、一生病院の敷地内に暮らすことを許す精神科病棟転換型居住系施設を認める方針を強引に決めました。

政府は病気・障害、年齢別でサービスを分けています。難病の対象範囲は拡大されましたが、病名を羅列しては根本的な解決にはなりません。介助サービスを使いながら外で社会貢献をしていた人が、65歳になったとたんに外へ出られなくなることは、明らかにおかしいです。

私たちは、これら、障害を理由とした差別、障害者の参加を前提としない社会構造、サービスの分断、施設の隔離、虐待に対して闘っていきます。

日本には、多大な財政赤字があるといわれます。しかしこれは、公共事業や天下り機関、軍事費などへの無駄な出費あるいは大企業優遇税制などの政策によるものです。政策の考え方を考えることで、社会保障費、医療費にお金を回すことは十分可能です。病気・障害は誰でも持ちうるものであり、病気・障害がどんなに重くても、人は可能性のある、何らかの方法で社会に貢献できる存在なのです。私たちは、人の可能性を摘む政策を、絶対に許しません。

この大フォーラムは、団体や組織を超えて、不条理を国にぶつけていきます。

2014年10月30日

「骨格提言」の完全実現を求める 10.30 大フォーラム 参加者一同

シュプレヒコール

- ^い生きぬくためにつながろう！
- ^{わたし} 私 ^ぬ たち ^{わたし} 抜きに ^{わたし} 私 ^き たちのことを決めるな！
- ^{こっかくていげん} 「骨格提言」 ^{じつげん} を実現しろ！
- ^{せいしんかびょうとうてんかんがたきよじゅうけいしせつはんたい} 精神科病棟 転換型 居住系 施設 反対 ！
- ^{しせつ} 施設に ^{かくり} 隔離するな！ ^{ちいきいこう} 地域移行を進めろ！
- ^{せいかつほごせいど} 生活保護制度、^{かいあくはんたい} 改悪反対！ ^{じゅうたくふじよ} 住宅扶助を ^き 切り ^さ 下げるな！
- ^{しょうがい} 障害があっても ^{ちいき} 地域の ^{がっこう} 学校へ！
- ^{かいごほけん} 介護保険を ^{ゆうせん} 優先させるな！
- ^{なんびょう} 難病に ^{たにま} 谷間を ^{のこ} 残すな！ ^{びょうめい} 病名で ^{はいじよ} 排除するな！
- ^{そんげんし} 尊厳死より ^{せいぞんけん} 生存権 ^{まも} を守れ！
- ^{せんべつ} いのちの選別はいらない！
- ^{かいじょしゃ} 介助者の ^{せいかつ} 生活を ^{ほしょう} 保障しろ！
- ^{げんぱつ} 原発や ^{せんそう} 戦争はいらない！

【サブスローガン】

- ・ ^{さべつ} あらゆる差別と ^{へんけん} 偏見、^{ひんこん} 貧困を ^{つく} 作り ^だ 出す ^{しゃかい} 社会はいらない！
- ・ ^{いりょう} 「医療モデル」から ^{しゃかい} 「社会モデルへ」！
- ・ ^{ほうじんぜいげんぜい} 法人税減税より ^{しゃかいほしょうひ} 社会保障費に！
- ・ ^{しょうがいしゃ} 障害者や ^{ろうどうしゃ} 労働者や ^い 生きにくさを ^も 持つ ^{ひと} てる人も ^{だんけつ} みんなで ^{たたか} 団結して ^た 闘 ^う ぞ！

「骨格提言」の完全実現を求める 10.30 大フォーラム実行委員会

(2014年11月4日現在)

【賛同団体】(順不同) 50 団体

日本脳性マヒ者協会 全国青い芝の会／障害者の生活保障を要求する連絡会議／ピープルファーストジャパン／全国「精神病」者集団／難病をもつ人の地域自立生活を確立する会／怒っているぞ！障害者切り捨てー全国ネットワーク／全国ピアサポートネットワーク／兵庫県精神障害者連絡会／神奈川県障害者自立生活支援センター／NPO こらーるたいとう／スタジオ IL 文京／自立生活センター・立川／CIL くにたち援助為センター／町田ヒューマンネットワーク／自立生活センター・たいとう／自立生活センター・小平／ガチャバンとともに生きる会／鈴木敬治さんと共に移動の自由をとりもどす会／NPO 法人むく・魔法陣／サポートかめ／世田谷介助者ユニオン／心神喪失者等医療観察法(予防拘禁法)を許すな！ネットワーク／自立生活センター福岡／(社福)幹福社会東大和事業所／自立生活センター・東大和／国立武蔵病院(精神)強制・隔離入院施設問題を考える会／全国一般労働組合東京南部・フットワーク新宿分会／スペースえるぶ／NPO 法人たんぽぽ／障害者権利擁護センターくれよんらいふ／介護労働者組合関西支部／反貧困ネットワーク／NPO 法人あいえるの会／水俣世田谷交流実行委員会／人工呼吸器をつけた子の親の会(バクバクの会)／地域自立支援グループあん／ケアワーカーズユニオンネット／かりん燈関東／障害児を普通学校へ・全国連絡会／「持たざる者」の国際連帯行動／NPO 法人とことこの家／埼玉障害者市民ネットワーク／静岡障害者自立生活センター／特活)風雷社中／デルタ G／自立生活センター昭島／自立生活企画／高槻医療福祉労働組合／トータルサポートたいとう／自立生活センターHANDS 世田谷

【賛同個人】(順不同／敬称略) 86 名

猿渡達明／早川夏子(介助者)／瀧柳洋子／熱田弘幸／盛田容子(大田区)／長澤彰／下元たか子(世田谷市民運動いち)／根本善之(世田谷地区労務局長)／高橋和哉／坂本節子(立川市)／都筑菊枝(武蔵村山市)／阿井公夫(千葉県断酒会会長)／福島みずほ(参議院議員)／糸数慶子(参議院議員)／内田ひろき(柏市議会議員)／市来とも子(杉並区議会議員)／阿部知子(衆議院議員)／渡邊庸子／村山佳那枝／武藤光政(千葉県市川市)／佐々木真紀／長谷川薫／古谷史子(読書会通信)／小野達雄(埼玉県所沢市)／赤羽根真由美／川西浩之／西中誠一郎(フリージャーナリスト)／桜井隆生／丸山敬子／山田かよ子／長縄洋司／藤平瞳／石川美紀子／園良太／矢崎与志子／松山光生／柴田靖子(目黒区)／浦松祥子／立岩真也(立命館大学)／藤内昌信(NPO 法人ともにネット)／川口有美子(NPO さくら会)／長谷川唯(研究員・京都府立大学)／星野恵／鈴木望／外山裕一／関啓子／桐原尚之(全国「精神病」者集団-京都)／小堺亮／津田真樹(STEP えどがわ)／天野誠一郎／良元竜次／榊原ヨウ子／茂野俊哉／秋元恵子／多田幸子(CIL くにたち)／藤岡毅／村松剛／植田涼(一般社団法人 埼玉障害者自立生活協会)／金丸博／吉崎厚子／玉田ユキ(精神保健福祉士)／松岡五月／奥山淑美(怒りネット関西)／平井紀子／高橋純一／米澤鐵志／中村公徳(全国連北摂支部・支部長)／成田茂／阿久澤洋子／山形重人／ほか匿名 16 名

【実行委員会事務局 問合せ先】 自立生活センターHANDS 世田谷

TEL : 03-5450-2861 FAX : 03-5450-2862 Eメール : hands@sh.rim.or.jp